

月刊

モンキー!

2016年は申年

かみね動物園で暮らす
15種類のサルたちを
毎月紹介

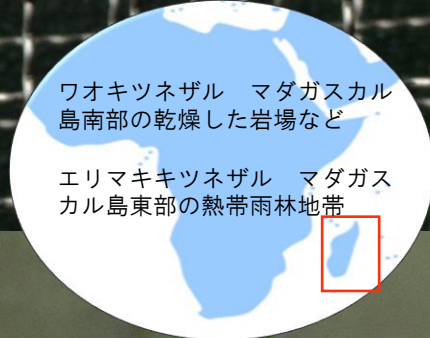
動物園版

7

2016

毎月10日発行

カラー版はかみね動物園
ホームページをチェック!



ワオキツネザル マダガスカル
島南部の乾燥した岩場など

エリマキキツネザル マダガス
カル島東部の熱帯雨林地帯

ワオキツネザル ワシントン条約付属書 I
レッドリスト: EN(絶滅危惧) 英名Ring-tailed lemur 学名 *Lemur catta*

今月のピックアップモンキー

近年では森林伐採の影響でキツネザ
ルの仲間の生息数は減少しています。

エリマキキツネザル ワシントン条約付属書 I
レッドリスト: CR(絶滅危惧) 英名Black-and-white ruffed lemur
学名 *Varecia variegata*

霊長目キツネザル科

ワオキツネザルは同数程度の♂♀とその子どもからなる5~20頭ほどの群れで
エリマキキツネザルは2~5頭ほどで家族単位の小さな群れで生活しています。

☆ここに注目☆

くらべてみよう

エリマキキツネザル	ワオキツネザル
群れの大きさ	
2～5頭の家族単位	5～20頭の同数程度の ♂♀とその子ども
子育て	
赤ちゃんのために樹上に簡単な巣を作り育てる。親は巣に子を置いたままエサをたべに行くこともある。子は抱きつく握力がない。	赤ちゃんは生まれるとすぐにお母さんのお腹に抱きつき2ヶ月は離れない。
寿命	
20年程度 飼育下では30年を超えることもある。	15年～18年程度 飼育下では25年を超えることもある。
生活場所	
森林地帯が棲息域なので樹上で生活する時間が長い。	木々の少ない所が棲息域なので地上で生活する時間が長い。

かみね動物園ではH3年2月からワオキツネザルを、H4年6月からエリマキキツネザルを飼育し始めました。

群れ紹介



エリマキキツネザル
現在8頭の家族群を飼育しています。



ワオキツネザル
現在20頭となった大きな群れとなり2群に分け飼育しています。

小さな体で大きな鳴き声！？



どちらもかわいらしい体つきからは想像もできないくらい大きな声を出します。ワオキツネザルはネコのように聞こえるかわいらしく甲高い鳴き声で、エリマキキツネザルは吠えているかのような騒々しい声でなきます。どちらも仲間同士のコミュニケーションや縄張りを示すためのものなどバリエーションもさまざまです。特にエリマキキツネザルは群れ全体で声を張り上げるので耳を覆いたくなるほどの音量です。

おしらせ

ワオキツネザルは4月と6月に1頭ずつ赤ちゃんが生まれました。群れの中では団子状態で見つけにくいかもしれませんが小さく愛らしい姿をじっと良く見て探してください！

飼育員の一言

突然の大きな声に驚いたこともありました。今は、どんなときに？なにがきっかけ？とその原因を探り当てたいと思うのですが...園内にネコが入り込んでいたときは、どの種類のサルも声を張り上げていて騒々しかったな・・・；

モンキー館担当

